tsusan の 釣りログ 1997年~2003年3月

			199	7年~20	03年3月									
年月日	潮	天候	風	波風	船宿	釣り場	深度	釣果	サイズ	外道	船位置	仕掛け ハリス・エダス	竿頭	備考
97.10~														1997/10: 初めてカワハギ釣りにトライ。(巳之助仕立て船)。17枚あがる。(ビキナーズラック)
98.09.05	大潮			中	巳之助	剣崎		8:00 カワハギ 12		ウマス・ラ1		4本バリ	20~26	
98.09.12				なぎ	巳之助	久里浜沖		18:00 メバル 15		カサコ [*] 5		4本バリ		根掛かり 3回
98.10.04				小	巳之助	剣崎、竹岡沖		8:00 カワハギ 14				4本バリ		siwa, morimori
98.10.11	中潮			強	巳之助	竹岡沖、金谷		8:00 カワハギ 30				4本バリ		サバフグに針とられ多し6本。えだす7cm。岩崎さん同行。
98.10.25	中潮			なぎ	巳之助	剣崎		8:00 カワハギ 24				4本バリ		お隣さん 33枚 短竿 さそい上手。えだす5cm 針ハケ6号の方が良さそう。朝一番入れ食い続く、
	中潮			なぎ	巳之助	剣崎		8:00 カワハギ 25				4本バリ		板長、siwa氏同行。仕掛け 3Dス ハケ 6号
98.11.03				小		野島堤防		12:00 イイダコ						投げ釣り、ブラクリ。figaroさん。カレイ 1枚
98.11.07				中		追浜堤防		13:00 ハゼ、イイダコ、	メバル					投げ釣り。siwa、mori、figaroさん。柔らかい竿遠投難
98.11.14	小潮			なぎ	巳之助	竹岡沖、航路沿	<u>.</u>	8:00 カワハギ 36				4本バリ		小型多し 初めて久里浜沖航路沿い。ハリス·エダス 4号
98.11.29					ポート	小和田湾		11:00 カワハギ 10						buchiさん幹事釣り大会 海上自衛隊ホートにて釣り。カワハギ小形。mori、siwa、itacyo、figaro、tera、buchi
98.12.06	大潮			強い	弁天屋	観音崎沖	最深 86m	7:15 太刀魚 17			右ミヨシ3	ニ本パリ、大メミホタル		初めて太刀魚にトライ。棚 底より10~15 シャクリはスロー。仕掛け 8号 3 m。itacyoさんと釣行。
98.12.12				なぎ	一ノ瀬	観音崎沖		13:00 太刀魚 7			左ミョシ2			午前船。棚 底より10~15。68Mで多くヒット
98.12.19	1			なぎ	一ノ瀬	観音崎沖	最深 85m				左トモ2			午前船。棚 底より10~15。68Mで多くヒット
	小潮			なぎ	日之助	金谷沖、剣崎洋		8:00 カワハギ 28				4本バリ 4号、4号		金谷沖 小型多し。siwa 親子;kenji君 15枚。11:30リールトラブル スピニング リールに切替 合わせミス多し
99.01.09	小潮			中	弁天屋	観音崎沖	1227K 00111	7:15 太刀魚 8			右胴の		左ミヨシ20枚	初釣り。棚 底11m付近ヒット。合わせがいまいち。パラン5回。ガッンと来た時ありビックリ合わせNG。後半は手巻き疲れ。 電動があれば釣果が上がる見込み
99.01.15	中潮			小	巳之助	剣崎	30-45m	8:00 カワハギ 26		トラハセ・3	左トモ4	4本バリ 4号、4号	左大ドモ46枚	小型多し リリースサイツ、4匹。ttacyou、siwa氏同行。4バリ手かえし悪い。 バラシも多し。 トントンスー、クイッククイックスローとたるませ釣りとのミックスが良さそう。
99.01.23	中潮			なぎ	巳之助	剣崎	40-50m	8:00 カワハギ 24			右ミヨシ4	3本バリ		小型中心。午前中マッタクダメ 最後の2時から活性
99.01.30	中潮			強い	巳之助	剣崎	40-55m	8:00 カワハギ 56		オニカサコ [*]	右トモ2	午前3本、午後4本バリ	ついに竿頭	小型中心。午後満潮3:45 北風やや強い、波:朝強かったが午後おさまる。1時すぎ入れ食い気味になった。 オモリ赤、4本パリ好調。
99.02.06	中潮			弱い	弁天屋	観音崎	75-85m	7:15 太刀魚 3			右ミヨシ2		5枚	活性悪い弱いアタリが続くが針にかからす。短冊の中ほどに弱くかじった後。
99.02.14	中潮			弱い	巳之助	剣崎	45–55m	8:00 カワハギ 29		カ サコ゛1	右トモ3	4本バリ	35枚	型の良いのが上がる 15cm。お隣さんの大先輩(東京京橋の方) たるませ釣りを非難、しかし全く釣果振るわず
99.02.20	中潮			べた凪	つね丸	佐島沖	4-15m	7:00 クロメバル 3			右ミヨシ1	2 本 イワシメバル仕掛け	9枚	初めてイワシへ、バル釣りに挑戦。ハリス1。5号、エダス 0。8号 siwa、itacyoさんと釣行。この時期、釣果あがらす。10枚が竿頭程度。 反省:竿はキス用2.1mを用いたが、食い込み違和感を与えない長尺の極軟調竿が望まれる。
99.03.07	中潮			中	巳之助	剣崎	25-30m	8:00 カワハギ 26		へ う2 カサコ 1	右トモ2	4本バリ	30枚 船中2位	10時迄に15枚後ボッボッ 午後冷たい雨、ぱったりダメ。隣の師匠 中オモリ無し 長竿
99.03.13	若潮			強い	巳之助	剣崎沖	25-30m	8:00 カワハギ 24		カリコ !	左オオド	t t	竿頭	ついに大型29㎝を釣り上げた。魚拓をとる。 今日は、長め仕掛け、白色のビース・がヒット 4本バリ使用
99.03.21	中潮	曇、雨		強い	巳之助	剣崎沖	20-25m	8:00 カワハギ 17		オマス [*] ラ1 27cm	左ミヨシ	4本パリ 白ピーズ	41枚他船 自船3	午前大風、波たかし 午後雨にうたれた。北風 ミヨシは大変不利と判った
99.03.27	中潮	曇、雨		強い	巳之助	剣崎沖	20-25m	8:00 カワハギ 15		276111	左トモ2	4本バリ 白ビーズ	31枚	 午後雨にうたれる。小さい7タリ、食い悪い。タルマセ釣りの見直し必要、
99.04.04	大潮	曇		なぎ	巳之助	竹岡沖	15-20m	0:00 カサゴ 21		ベラ1、 トラキ [*] ス1	右胴の間		27枚	今シーズン、初めてのカサゴ釣り。釣果マアマア.仕掛け:3本バリ. オモリ5ケロス.活性弱い なかなか食い込まず.
99.04.10	小潮	曇、雨		低→高	巳之助	剣崎沖	20-30m	8:00 カワハギ 28		トラキ・ス1 ベラ1、	左トモ2	4本パリ、透明系ピーズ	竿 頭	itacyoと約行.
										トラキ"ス1		白色オモリ		本日の二番目は26cm ユックリとききあわせ効果あり 大物の最初のアタリは弱めであった。
99.04.17	大潮	雲		なぎ	弁天屋	野島堤防沖	10-15m	17:30 夜メバル 30			左ミヨシ2	3本バリ、下35cm	53枚 20人/2~3	3暗くなってから入れ食い続く。
99.04.24	小潮	大雨		うねり	小坪マリン	逗子沖	10m	10:00 キス 6						一日中 雨にうたれ、集中出来ず。siwa船長ヤマハホート操船。siwa、itacyo、tera氏と釣行。
99.05.02	大潮	晴れ		凪	巳之助	剣崎沖	15-22m	8:00 カワハギ 15			右ミヨシ3	4本バリ、透明系ピーズ 白色オモリ	35枚 平井氏	午前アタリが多かったが合わせが難しかった。岩元親子15枚。アサリの活きが悪い。浅場だがバラシが多かった。
99.05.05	中潮	晴れ		うねり	佐島マリン	佐島沖	10-15m	9:30 キス 8				2本バリ ハリス 0.8号		嵐の翌日、底荒れでキスあがらず。siwa船長ヤマハボート操船。siwa親子、itacyo、figaro氏と釣行。 岩元さん、ヒラメ40cmをあげる。
99.05.08	小潮	晴れ		凪→弱い	巴之助	剣崎沖	15-20m	8:00 カワハギ 29		カ サコ゛1	右トモ3	4本パリ、透明系ピース゚	43枚 右ミョシ1	かたの良いのが午前にヒット、午後全くあたりなし。お隣さん、釣り人雑誌の取材 長谷さん。17枚
99.05.29	大潮	曇		うねり大	巳之助	剣崎沖	15-20m	8:00 カワハギ 24		カ サコ [*] 1	右トモ2	<u>白色オモリ</u> 4本パリ、透明系ピース゚ 白色オモリ	30枚? 船中2位	午前巻き上げる途中10回ぐらいばれてしまった。浅場で、竿が硬いためにそうなるのか悩ましい。 反省課題、 竿先を折ってしまった。修理要。 むき身エサが2時ごろに無くなった。反省。
99.06.06	小	晴れ		凪	佐島マリン	佐島沖	10-15m	9:30 キス 15				2本バリ ハリス 1号		を自然は、キルとがってしょうに、修住せる。むとうエッかと時にもに無べなうに。及首。 キス型よし 岩崎さんヒラメ1枚:マルイカしかけ置き竿。siwa親子、itacyo、morimori氏
99.06.12	大潮	晴れ		概ね凪	巳之助	竹岡沖	15-20m	8:00 <mark>カワハギ 40</mark>		キス2、	左トモ2	4本バリ、透明系ビーズ	竿頭	上 午前、上げ潮時、好調10時頃20枚。以後ポツポツ。竿新調(夢幻海:浅場用180):合わせ感GOOD,
										灯 ず1		白色オモリ		

99.06.20	小潮	曇		凪	仕立て	久里浜沖	5-12,13m	7:30	カサゴ :	28		∮ ⊐1	左ŀŧ2	3本パリピース゚仕様 ^{ウゥログ} 白オモリ	竿頭	カーヘンタース・釣り教室:inoue、itacyo、mori、tera、siwa親子、tsusanの7名。 8時、10時頃と外、午後潮の流れなく不調
99.06.26	中潮	曇時々	雨	凪	巳之助	金谷沖	15-20m	8:00	カワハギ	35		キス2、 灯*チ1	左トモ2	4本バリ、透明系ビーズ 白色オモリ	竿頭	雨にうたれながら、粘った。浅場用竿今回もヒット。ふかせ・アタリで竿を立てずそのままリーリングで上がってくる。
99.07.04	中潮	晴れ		なぎ	弁天屋	金沢沖あき根	10-15m	17:30	夜メバル	4		キス 大4	右オオドモ	3本バリ	5~6枚がトップ	金沢沖アキノネの赤いアイ付近を繰り返し攻めるが、メバルのアタリが殆ど無くガッカリ。 しかし明るい内に26 cmの大型キス2匹をケット。
99.07.10	中潮	晴、曇	強い	波高い	巳之助	久里浜、野比沖	15m	8:00	カワハギ	19		カサ コ´ 1	右3353	4本パリ、透明系ピース゚ 白色オモリ	トップ近藤さん22枚	材船中 2 番。 午前中北西の風が強く右舷釣りずらく釣果伸びず。午後ポツリポツリ
99.07.20				凪		逗子沖、稲村ヶ崎		10:00	キス 4人で	約90			右ミヨシ			魚探装備船。siwa船長:
99.08.07	若潮	晴れ	午後南風	午後ややん	I <mark>巳之助</mark>	観音崎沖	70~80m	8:00	太刀魚	15			左トモ4	2本 バリに孫パリ (巳之助製)	竿頭 3名中	今年初めて太刀魚に挑戦。孫バリ(巳之助製)使用。アタリの時にやや送り込みが必要。 竿を立てる時、根ががりの様な強い引きを感じる。あまり強引な引き上げはばれる。
99.08.15	中潮	晴れ		午後ややん	D 已之助	観音崎沖、久里海	45~110m	8:00	太刀魚	8			右3352	2本 バリに孫バリ (巳之助製)	竿頭 6名中	孫バリ(巳之助製)使用、竿:前回同様にシ固め使用昨日の大雨で底が荒れていたいたせいか、 各ポイントであたりが少なかった。残念。ニ三度アタリ無しであげてみるとかかっていた。
99.08.28	中潮	晴れ		Æ	巳之助	観音崎沖、久里海	80~110m	8:00	太刀魚	6		サバ 4	右3355	2本 バリに孫パリ (巳之助製)		孫バリ(巳之助製)使用。竿前回同様にか固め使用。 figaroさん、haradaさんと釣行。客多く、午前中おまつりで調子崩す。 仕掛け5式ロス。figaroさん:1本、haradaさん:3本。
99.09.05	若潮	晴れ		凪	小坪マリン	稲村ヶ崎、江ノ島	10-20m	10:00	カワハギ	15		キス1 (25cm)	右ミヨシ	6名でカワハギ40枚		siwa船長、kencyan、ita、morimori、figaroさんと釣行。初めてボートでカワハギを攻める。 江ノ島手前、ホテル坂が見える15~17mで入れ食い。
99.09.12	大潮	曇,晴れ	南風	うねり中	巳之助	剣崎沖	25-30m	8:00	カワハギ	23		カサコ [*] 1 ウマス [*] ラ1	左トモ2	年:浅場用から深場用 朝凪へ	竿頭	ウマズラ32cm 厳しい根が多かった。仕掛け5、オモリ4、集魚版2 ロス
99.10.09	大潮	曇	北風	うねり中	已之助	剣崎沖、城ヶ島沖	25-45m	8:00	カワハギ	11			右ミヨシ2	深場用 朝凪		午前、北風強い、剣崎沖30潮早く15Mの岸近くによるがアタリあまりなし、城ヶ島沖に移動、二枚潮、ベラ、キタカマクラのの猛攻。 まいった。 siwa, haradaさんと同行。
99.10.16	小潮	曇	やや北	II.	一ノ瀬丸	竹岡沖	15-20m	7:30	カワハギ	54			左トモ2		竿頭	初めてカワハギを一ノ瀬丸でねらう。竹岡沖15m、数が出たが、ワッペンサイズが多かった、午前中9時ごろ入れ食い続く。
99.11.14	小潮	晴れ		凪	小坪マリン	稲村ヶ崎、江ノ島	10-20m	10:00	カワハギ	10			右ミヨシ	4本バリ、白オモリ		siwa船長、kencyan、ita、nの方6名。船中で大型が多くあがる。津島: 28.5cmをあげる。
99.11.20	中潮	晴れ		凪	巳之助	久里浜沖	35-45m	8:00	カワハギ	66			左钮92	4本バリ、白オモリ	トップ 108枚	9時、1時頃入れ食い。中型が多くあがる。12Lクーラ満杯。66枚は今までのレコード
99.11.23	大潮	曇	西風	凪	一ノ瀬丸	観音崎沖	70-80m	7:00	太刀魚	6			胴の間	大二本バリ 緑タコペイト付き	トップ 13枚?	8時頃連続で5本上がったが(棚52~55m)、後が続かず。弱いアタリで上手く合わせられず。
99.11.27	中潮	晴れ	北西風	凪	巳之助	久里浜沖航路	35-45m	8:00	カワハギ	45			右3392	4本バリ、白オモリ	トップ?	9時頃入れ食い。小型が多かった。長谷、鹿島、近藤さん同船
99.12.18	若潮	曇り	北西風	やや波あり	巳之助	金谷沖、剣崎沖	45-55m	8:00	カワハギ	71	15~25cm		左トモ3	4本バリ、エダス4号	トップ98	71枚tsusanレコード。hradaさんと同行。金谷沖をせめるが、水温が低く魚影少なく、9時過ぎに剣崎沖に移動。 灯台が小さく見える沖合50mを攻める。1時半頃から入れ食いが続いた。
99.12.23	大潮	晴れ	北西風	やや波あり	巳之助	剣崎沖	55-60m	8:00	カワハギ	28	15~25cm		右トモ3	4本バリ、エダス4号	トップ68 近藤さん	siwaさん同行。今まで最も深い60mを経験した。今日は潮がやたら速く、おまつりが多くリズムが狂う。 潮が速い時は、集魚板等を外し食わせる工夫はが必要と反省する。
99.12.31	小潮	鯯	北風	波高い	巳之助	剣崎沖	45-55m	8:00	カワハギ	71	15~25cm		左トモ3	4本バリ、エダス3号、 集魚板1枚	竿頭	釣り納め。大晦日に釣行。2時あがり。枚数レコードタイ記録。太刀魚釣りのシャクリ誘いが成功。 3時間くらい入れ食いが続いた。 集魚板 いつもは2枚であるが、深場を考え1枚にした。
00.01.02	若潮	曇	弱い北風	やや波あり	ノーノ瀬丸	久里浜沖	200-230m	7:30	太刀魚	17	75~100cm		右オオドモ	中タチウオバリ、緑タコベイト、 ライト使用	竿頭 次頭14	釣り始め。なんと久里浜沖、深さ220mを手巻きで挑戦。最初は緊張したが、棚15~20mでヒットが続き、結果17本。 I'm winner.2000年幸先よいスタートをきった。
00.01.09	中潮	曇	無し	凪	巳之助	剣崎沖	45-55m	8:00	カワハギ	102	15~25cm		左トモ3	4本バリ、エダス3号、 集魚板1枚	3位 トップ131	東 釣りついに達成。 12時頃60枚で入れ食いが続く。干潮ごろ食いが止まる。あとボツボツと上がる。 大きい誘いのあと小さくさそうと面白いようにつれた。それでもトップとの差 30枚。まつりのロスが多かった。
00.01.15	小潮	靈	北西風	海ウサキ゛	巳之助	剣崎沖	45-55m	8:00	カワハギ	106	15~24cm		左トモ2	4本バリ、エダス3号、 集魚板1枚	2位 トップ110近藤サン	2回目の東釣り。釣り初めより潮が変わっても入れ食いが続く叩きの変形での強弱をつけた誘いでヒットが続く、 先週に引き続き爆釣りが続いた。胴の間の方とのまつり多し。何とかならない物か。
00.01.31	小潮	晴れ	南東風強	海ウサギ大	みのり丸	久里浜、浦賀沖	35m	7:50	アオリイカ	0			胴の間	3.5号 餌木; 赤、青、 緑3種	6人とも坊主	初めてアオリオカ エギングに挑戦、残念ながら南風強く正午で早上がり。アオリの姿を見ないで終わってしまった。 残念。 siwa親子、itacyo、figaroさんと釣行。
00.02.05	大潮	晴れ	無し	凪	巳之助	剣崎沖 航路近	50-55m	8:00	カワハギ	43	15∼19cm		右钮シ3	4本バリ、エダス3号 銀オチサリ	トップ 52 引木さん	午前ポツリポツリ、アタリ弱い、午後全くの食い渋り。満潮16:38 金ハゲパリ6号はパラシ数回。
00.02.12			無し午後南			剣崎沖	40-50m		カワハギ	60	15~21cm			4本バリ、エダス3号 銀オモリ	竿頭	今年初めての竿頭。魚探の魚影は濃いとのことだが、食い気弱い。強弱の誘いで食い気を誘った。 午後、adachiさん式仕掛け(緑チューブ)使用。成果:まあまあだった。
00.02.19				やや波あり		本牧干拓地周辺			釣果無し					ブラクリ2本ばり		siwa、itacyou、moromori、figaro、haneさんと釣行。siwa船長が果敢にメバル、アイナメ、カサゴのポイルを狙うも、アタリがない。辛うじて船長の赤ブラクリに型のよいメバル1枚ヒット。これだけ。水温が影響か。
						久里浜、館山沖	25-40m	8:00	カワハギ	25	15~25cm		右トモ2	4本バリ、エダス3号 銀オモリ	2位 トップ ² 8	今冬一番の冷え込みで、午前中の餌つけで手が痛いほどだ。いつもの剣崎沖が規制で入れず、 久里浜、金谷、館山沖を転々。水温が低くアタリの無い時間が多かった。久比里3宿トップ28枚。
00.03.04	大潮	曇のち	午後南風	波高、ウネリ	巳之助	剣崎沖 根	30-35m	8:00	カワハギ	20	15~25cm		左オオドモ	4本バリ、エダス3号 銀オモリ	2位 トップ22枚	今日は、朝から疲れていて、午後うねりが強く、初めて船酔い。まいったまいった。さらに一日中、 根攻めのため、仕掛けとオモリ10式が根掛かりでロス。なおかつ食い渋り。根攻め攻略の課題が残った。
00.03.11	中潮	曇	弱い西風	凪	巳之助	剣崎沖 根	17-25m	8:00	カワハギ	82	15~28cm		右 オオドモ	4本バリ、エダス3号 銀オモリ	竿頭	ダントツ、トップ賞。先週の反省。根を縦釣りで攻める。小刻みな上げ下げとやや大きい空合わせた。 午前中で50枚まで行った。この時期にしては大変な数を上げた。
00.03.18	中潮	晴れ	SW強い	波高い	シーパラ	金沢沖あき根	10-30m	10:00	釣果無し				右ミヨシ	メバル3本バリ		siwa船長、itacyo、omoto、figato、haneさんと釣行。いル狙い。南風約8~10mで船が流され釣りにならず。 全員坊主。残念
00.03.25						剣崎沖 根	20-25m		カワハギ		15~28cm		右 オオドモ	4本バリ、エダス3号 銀オモリ	トップ35	波高く、ウネリ強く、南南東風ビュウビュウで釣りにならず。比較的釣り良かった左の胴の間の方35枚。 バラシ5回ぐらい。極小ハリス不良が2回起きた。
00.04.08	中潮	晴れ	SE弱い	ウネリ、波低	巳之助	剣崎沖 根	20–22m	8:00	カワハギ	46	15~28cm	ベラ、タナゴ	左トモ3	4本バリ、エダス3号 銀オモリ	竿頭 次頭39	午前タタキ釣り、午後ハワセでトップ確保。午前、2m巻きあげたあ時バラシが5回ぐらいあった。 どうすればよいかわからない。銀オモリ4個ロス。途中緑チュープ仕掛けが結構ヒットとした。

00.04.15	若潮	雨	E強い	ウネリ、波低	小坪マリン	葉山沖	15-20m	10:00 ‡	-z	15				金5りロケ *		一日中雨にうたれながらの釣行。マイッタマイッタ。ボート釣りここのところ良いことない感じ。
00.04.23	中潮	晴れ	S強い	ウネリ大	巳之助	剣崎沖 根	20-22m	8:00 <mark>力</mark>	ワハギ	44	15~28cm	ベラ、タナゴ	右 オオドモ	4本バリ、エダス3号 銀オモリ	竿頭 次頭25	午前ウネリ2~3m、南風強く難しい釣りになった。午後やや風が弱くなり2時ごろあたりが続きトップ確保。 オモリロス5個。根がかり対策が必要。
00.05.03	大潮	晴れ	PM SW	PMウネリ	巳之助	剣崎沖 根	15-23m	8:00 九	ワハギ	50	15~26cm		左トモ3	PM 赤・緑ジューブ仕様	竿頭 次頭46	siwaさんと釣行。初投下からダブルでヒット。幸先よいスタートをきった。11:30頃から潮が変わってからおとなしの状況が続く。 PMに特殊仕様仕掛け(赤、緑)で大型がヒットした。
00.05.07	中潮	鹕	PM S 6~9	PM ウネリ	小坪マリン	葉山沖	12-20m	10:00	-ス	15	~20cm					後半、南風が強くなり釣りづらくなった。ヒラメ置き竿に3回あたりあり、1分程度待って、少し巻き上げ、 重みを感じたが、ばれてしまった。残念ケソー。itachoさんヒラメ30cm,siwaさんかイ30cm強をあげる。 figaroさん、hanedaさん、5人で釣行。
00.05.21	中潮	幮	無し	凪	鴨下丸	金沢沖	10-15m	17:30 蓚	ミメバル	12	15~25cm	カサコ゛5	左 オオドモ	メハ・ル3本バリ ビース・、 銀、パール		itacho、siwaさんに昼に声をかけ、釣行。ちょうど我が町の沖合、約2Kmぐらいの根(漁礁群)のポイントで狙う。 ぽつぽつと良い型が上がる。右トモノtachoさんトップ。初めてロングメバル竿でヒット。心地よい引きを堪能した。
00.06.17	大潮	曇,雨	無し	凪	巳之助	久里浜沖、港内	13-18m	8:00 <mark>力</mark>	ワハギ	35	17~26cm	キス 6	右ドモ2	4本バリ、エダス3号 銀オモリ	竿頭	ーカ月ぶりのカワハギ釣り。船宿の女将さんにちゃやちゃが入る。久里浜アシカ島の手前、港周辺、東電前でカワハギ釣り。 午後は強い雨にうたれながらの釣り。隣の夫妻特に奥さん前半ハイピッチ。まいった。 釣り方:絶えず軽いシャクリで合わせなしでリーリング。参考になった。
00.06.18	大潮	晴れ	無し	凪	佐島マリン	秋谷沖	10-17m	9:30 +	- Z	15	15~24cm	ホウホ [*] ウ、カワ	左ドモ			siwa船長、itacyo、omoto、figaro、haneさんと釣行。型の良いキスが多く、外道にベラ、キュウセン、ホウボウ、アナゴ、 マゴチの子供、タコ、イカ等々多くの魚種の顔をみた。
00.07.02	大潮	晴れ	無し	Æ.	鴨下丸	木更津沖	15m	17:30 蓚	アナゴ	10	25~40cm		右トモ3	釣鐘20号 ビーズ7~10cm		figaro、itacyoと釣行。初めてのアナゴ釣り。アタリが弱く厳しい釣りであった。両手に2本の竿で交合にコズキを体験。
00.07.09	小潮	晴れ	無し	凪	鴨下丸	木更津沖	15m	17:30 孩	アナゴ	6	25~40cm		左トモ2	釣鐘20号 ビーズ7~10cm	トッフ [°] 26	二回目のアナコ 釣り。 台風明け、潮が濁っていた。 2本竿でコズく。 右オオドモの方、 26枚。 オオドモ有利。 今年は今回で終了予定。
00.07.16	大潮	晴れ	無し	凪	鴨下丸	富岡沖	15m	17:30 蓚	ミメバル	23	15~25cm		右 オオドモ	メハ゛ル3本バリ ピーズ、銀、パール	竿頭	初めて、オオドモの利を活かして、25号カサゴ用2.1m.カワガギ竿2.1の二本竿で挑戦。片方は置き竿。 暗くなる寸前の7時頃に入れ食いが、置き竿も激しきヒット。暫く置いておくと3枚トリプルであがってきた。 カワハギ竿でも釣れることを実証。
00.08.05	中潮	晴れ	無し	II.	巳之助	剣崎松輪沖	13-23m	8:00 カ	ワハギ	33	17~26cm	メハ・ル、カサコ	左ミヨシ2	4本バリ、 エダス4号 銀オモリ	次頭	2カ月ぶりのカワハキ、釣り。右ミヨシの佐久間氏に2枚差で敗れる。太刀魚狙いが出船せずで、急遽カワハキ、へ。 7時過ぎに乗船のため、アサリ向きが大変だった。約400粒消費。仕掛け8式ロス。一日中暑くて、おかげで両手がまっ黒になった。
00.08.12	大潮	晴れ	無し	III.	浦賀	久里浜、浦賀沖	10-17m	9:30 +	- Z	13	15~24cm	カワハキ゛	右ミヨシ			siwa船長kencyan、itacyo、figaro、sakumaさんと釣行。私は初めて浦賀コーチヤより出船。アシカ島、下浦の網付近、浦賀沖を攻める。アシカ島付近は型がよかったが数が上がらず。他は小型でボツリボツリ。暑い暑い一日。 台風9号接近のため、13時に早上がり。
00.08.19	大潮	晴れ	無し	凪	巳之助	下浦、久里浜沖	80-90m	8:00 太	の一次の	8	80~100cm		右ミヨシ	餌:サバの切り身	トップ゜10枚	今年初めて太刀魚釣り、昨年の反省でアタリを感じたら少し送り込んで暫く待つ、少しきいて合わせるを実行。 しかし、一旦重いあわせ感の後、ばれてしまうことが5~6回あった。餌を見ると半分かじられている。ムム・・。 船長日く孫バリをつけると良いよ。と。短めの孫バリを製作しよう。
00.08.26	大潮	nési	南風	やや波あり	巳之助	剣崎沖	15-23m	8:00 <mark>力</mark>	ワハギ	40	15~25cm		右 オオドモ		竿頭	太刀魚船2名で、カワハギに切替。後で埋め合わせをするからと恐縮至極。結果カワハギ好調。 しかし、昨夜の酒が利いて、船酔い。それでも何とか、切れずに意地で頑張る。 おかげでトップ確保。大物(30㎝クラス?)途中でパレル残念。逃がした魚はでかい。仕掛けロズ3式。オモリ1。
00.09.16	大潮	曇、雨	南風	ウネリ、波中	巳之助	観音崎、久里浜沖	80-90m	8:00 太	の一人の	10	80~110cm		右胴の間	タコベイト ピンク、 黄緑、赤使用	竿頭	今年、2ndの太刀魚、itacyoさんと釣行。台風が近づいていたが、3時まで釣れる。 観音崎沖で釣り始めに4匹、ボンボンとあがり期待が膨らむが、あとが続かず。あわせた後、10m位あげた所で、 キーパーにセットする所でパランが3~4回おきた。しっかりした合わせが肝要。ピンク系のタスペイトがヒット。
00.09.23		曇		やや波あり	藤原船長	根室沖	100∼300m	4:00 魚	ŧ	9	70~73cm	イカ 1	左ミヨシ	鮭仕掛け 7本バリ 主にピンク系	トップ [°] 22枚	初めて北海道秋アジ根室沖挑戦。詳細はh.p掲載 9/22(金)12:00羽田→帯広→釧路阿寒町(泊)、9/23 2:30起床
00.09.24		曇	SE強い	ウネリ、波	渓谷丸	根室、大津沖	100∼300m	4:00 魚	ŧ	1	70cm		右胴の間	鮭仕掛け 7本バリ 主にピンク系	トップ5枚	9/24 2:30起床 沖上がり12:30 15:30 釧路→帯広19:30 → 羽田
00.10.08		曇		ナギ	浦賀	浦賀久里浜 観音崎	13~25m	9:00 ア	'ジ3、サ	バ2		カサゴ 1	右トモ	アジサビキ、 サビキ君、50号		初めてのサビキアジ釣り。siwa船長、魚探無しであちらこちらと動き回りつつアジ釣りに挑戦。 観音崎100m沖アジ船のそばで待望のアジがやっと上がる。課題:コマセカゴ の調整に失敗: テープでコマセの量の調整が必要.
00.10.29		曇	PM S 6~9	凪	小坪マリン	稲村ヶ崎、江ノ島	12-20m	10:00 力	ワハギ	17	18∼25cm		右トモ		船中 約40枚	- アープラン・ファック (Siva ML) まない また (Siva ML) まない また (Siva ML) まない また (Siva ML) また (Siv
00.11.23		曇	NE	ウサキ゛	浦賀	鴨居港沖	5~10	9:00 あ	いなめ	0			右ミヨシ	タナゴ1、ベラ3	アイナメ1	siwa、susan夫妻、itacyoさん:北風強く厳しい釣りとなった。あいなめ狙いだがsusan1枚のみ。
00.11.25		晴れ	NE	やや波あり	巳之助	剣崎沖	45~55m	8:00 力	ワハギ	21	15~26cm		左トモ2		頭:鳥山氏25枚	【久しぶりのカワハギ。日之助百数十人のカワハギファンでごった返していた。今シーズンまだ温度の成果、 深場への集まりが悪いようだ。太日は50mと狙うが、午前中、お祭りがつづき手中九婦慢・角影薄い、次回期待
00.12.09	大潮	晴れ	NE	やや波あり	巳之助	剣崎沖	45~55m	8:00 カ	ワハギ	17	15~26cm		右トモ4		次頭 トップ22	お祭り多し。剥き身400用意したが、半分残ってしまった。深場アタリ少ない。今シーズンはダメだなあ。 お際の大先辈と会話すすれ、私の仕掛けにたいそう照明を持っていただいた
00.12.23	中潮	晴れ		凪	かじや丸	久留和、油壶沖	25∼50m	7:00 カ	ワハギ	25	15~26cm		左ドモ		竿頭	haradaさん、他5人 かじや丸の仕立てで出船。朝一、ホンホンと8枚上がったが、流れが止まって、 あたりがぱったり途絶える。3時前の上がり前に、タタキ釣りで型のよいのがホンホンと上がり25枚までいった。
00.12.30	大潮	盝	N	やや波あり	巳之助	剣崎沖	45~55m	8:00 カ	ワハギ	28	15~26cm		右トモ2		トップ [°] 32枚	トラブ The fishing 村越氏。20世紀最後の釣行、午前中 ボッリボッリ15枚。午後不調。 食い渋り対策でタタキがここの所、効果的と考える。
01.01.02	小潮	曇	SN強い	大波	巳之助	久里浜沖	25~35m	8:00 カ	ワハギ	5	10~15cm		左トモ3			siwaさんと久し振りに已之助に出向く。自宅を出る時は無風であったが、港を出る頃に怪しい雲行きと風が 出てきたため、剣崎沖に向かわず久里浜アシカ島の沖合で釣り開始、
01.01.27	小潮	曇	Eやや強い	小波	鴨下丸	久里浜沖	190~200m	7:30 太	フ魚	2	90cm		左トモ2		船中 2本	次第に南西の風が強くなり、波2~3mで釣りにならず。11時帰還。残念。 朝寝坊で、カワハキ から急遽、太刀魚狙いで鴨下丸に出向く。今シーズンさっぱりだめとの情報にもめげず、
01.02.03	若潮	曇		小波	巳之助	剣崎沖	20~25m	8:00 カ	ワハギ	9	15~26cm		右胴の間		トップ 22	<u>転なと角彫を追っかけてくれ 一所縣命のシャケリを繰り返したが 1匹で終わる</u> 正月の嵐の早上がり1000円割り引き券で、siwaさんと再チャレンジ。胴の間、振るわず。 この時期で浅場の根ねらい、仕掛け・オモリのロス4式。ウムム。今年は少しおかしい。
01.02.11	中潮	晴れ		凪	鴨下丸	観音崎	80~85m	7:30 太	刀魚	0			右トモ4		船中 2本	乗合船初めて坊主達成。ここの所、太刀魚好調とのニュースで、鴨下丸は釣客でごった返し。2はいで出船。 1日中アタリ無し、エサもかじられた形跡なし。とんでもない1日だった。こんなこともあるもんだ。 雷動リール初めて使用、雷動の練習日となった。
01.02.12	中潮	曇		小波	鴨下丸	洲の崎沖	135~180m		'リイカ 、ルメイカ				左トモ2	物流センタオススメ仕掛け 淡色ツノ6個	トップ 16枚	重朝リール利の(伊用、重朝の練音日となった
01.02.17	長潮	靈	NE	小波	鴨下丸	洲の崎沖	135∼180m	7:30 十	' リイカ :	2			右トモ2	手作り仕掛け 淡色 7個、コマセ2	トップ 10枚	2度目のイカ、ヤリイカの棚は底~5m、スローシャクリでの誘い、中速巻き上げが肝要。3回巻き上げ途中でバラシ、 取込み時 1枚バラシ、暫く通いが必要。

01.02.25	中潮	曇	NE 小波	鴨下丸	洲の崎沖	95	5~205m		ヤリイカ 10 スルメイカ 2			75°1	左ミヨシ	物流センタオススメ仕掛け 淡色ツノ7個	次頭 トップ 18枚	3度目のイカ。前回を反省。概ね釣り方が把握できた感じ。オモリが着底後のフケ取りで乗りが多い。スタート快調(下げ潮)。 ダブル・トリブル・ダブルと続くが後が伸びず、カワハキ、のタキ風でセット。 仕掛け: 上より 赤、 黄緑、緑、ピンク、透明紫、 薄青、 青: 全て淡色でブップッツノ)
01.03.03	小潮	会	NE Æ	巳之助	洲の崎沖	95	5~130m	8:00	电カサゴ 1	2 15~	34cm		左トモ2	オレンシ、アカタコへ・イト 鯖切身 2本ハ・リ	竿頭	巳之助、本人初めての鬼カサゴに挑戦。12匹の釣果は予想外。強い引きを期待したがあまり鋭いアタリは無い。 根魚ゆえ底をとりながらやや50cm上げたぐらいでアタリを待つイメージ。置き竿でも波のゆれが誘いとなり結構あたった。 仕掛けはタコベイトを半分に切って 鯖を挟んだ恰好で餌づけ。
01.03.11	大潮	磁	小波	野毛屋	剣崎、久里	担浜沖 40	0∼50m	7:30	アオリイカ	0			左胴の間	赤、ピンク	トップ 6枚	siwaさんに誘われ、F.Mと私は初めての野毛屋アオナリイカに挑戦。 左トモのお二人面白いようにアオリをあげているが、 当方はアタリもなしさっぱり。船長曰く、「そんなラインじゃ釣れないよ。3号が良いよ」。また釣れているおとなりの ロッドは1m程度の短竿、ビンク系の餌木、巧みなシャクリ。 おおいに参考になった。
01.03.17	小潮	曇,雨	凪	巳之助	洲の崎沖	85	5~155m	8:00 5	抱カサゴ 1	15~	33cm		左トモ2	オレンシ、アカタコへ・イト 鯖切身 2本ハ・リ	竿頭	二回目の鬼カサゴ,前回よりアタリがわかるようになってきた。コツコツきたら暫く待って竿をゆっくりと立ててあわせる。 今日の仕掛けは赤、オレンジにヒットした。外道に1m強のサメが上がる。いきなりグーと引き込み、巻き上げでのバタパタと 強烈な引きであった。引きに感動。
01.03.24	大潮	曇,雨	N強い、 白波	巳之助	洲の崎沖	85	5∼155m	8:00 5	息カサゴ	9 15~	25cm		右トモ2	オレンシ、アカタコへ・イト 鯖切身 2本ハ・リ	次頭 トップ 12枚	午後から雨風となる予報、出かけにみぞれで気温は2~3度にもめげず先週に続き、三回目の鬼狙い。 1時過ぎ早上がりとなったが、それを覚悟での釣りパカ釣行。パカだなーとつくづく思う。しかしこれが経験の積みかザね。
01.03.20	若潮		S強い 白波	小坪マリ	葉山沖、逗	子沖 10	0~15m	10:00 7	7オリイカ 0、 キス 2				左ミヨシ	餌木ピンク、ライン3号		siwa船長、先ず逗子沖の根でアオリユレ。潮が早く錨を下ろしてのトライとなった。2回目の投錨後、錨が上がらずで、 船長 悪戦苦闘(約30分)全員諦め始めロープを切る寸前で、船長子坪マリンへのヘルプ電話でのアドハイスを得て、ロープを最小限に 張った状態でフルスロットルでのリバースを敢行。前のめり状態でエンシンが唸りをあげる状況でやっとの思いで錨が動いた。 古い漁網・ロープ6本とともに錨が上がってきた、脱出成功にも係わらず、風が急に出始め波風みるみるうちにどうしようもない 状況となり波をかぶりながらヒヤヒヤ帰還。釣りになりませんでした。こんな日もあるさ。(船長、F.M.itacyou, figaroさんと釣行)
01.04.14	中潮	晴	PM SW強い PM 波大	鴨下丸	剣崎、久里		0∼60m	7:30 ¬	マルイカ	1 25cr	n			マルイカ仕掛け7本スッテ		AM比較的凪で今日は釣れるぞ。と思いきや、船長魚影を追ってあっちこっちと移動ばかり10回位降ろした程度で、 船長:今日は姿が見えないで風も強くなってきた。とのボヤキで早上がり。烏賊もむらが有り過ぎるようだ。
01.04.15	小潮	晴	PM SW強い、昼過 白波がたつ	ぱ 小坪マリ	葉山沖、逗	[子沖 10	0~15m		7オリイカ 0、 キス 5	15~	20cm		左胴の間	アオリイカロット (1.2) ピンク餌木		7オリイカ竿(1.2m)、3号PEを新調し気合をいれての再チャレンジだったが全くアタリなし。残念。キスに移るも食いが悪くかつ 南系の風がだんだん強く白波がたちはじめ早あがりとなった。(船長.f.m,itacyo、figaro、haneさんと6人で釣行)
01.04.28	中潮	晴	AM 凪 PM 南 2~3m	鴨下丸	剣崎、久里	!浜沖 6C	0∼75m		7ルイカ 3 ムキ [*] イカ 2	25ci	n		左ミヨシ	マルイカ仕掛け7本スッテ	客2名 トップ 8	2回目のマルイカ挑戦。やっとマルイカが乗った時のあたりを認識(感じた)。イカ乗りがそれなりに判るまで釣りを続けようとおもいがあった。このあたりで、マルイカは今年は終了とする。
01.05.13	中潮	晴		弁天屋	金沢赤灯作	付近 10	0~15m	17:30 7	友メバル	20 15~	25cm	カサゴ アジ、キス	右トモ	エダス3本 グリーンビーズ付	トップ 28	久々の釣行。独特のメバルのあの引きを堪能。また、初めて夜アジを経験させてもらいました。tacyouさんは夜アジに弁天屋初の夜サバを釣りあげ記念すべきの夜釣りとなりました。お土産は、3匹を煮魚にして、残りは全て開きにした。 はないのまいなさんと釣行
01.05.26	中潮	晴	AM S 4~5m PM S 7~9m	浦賀	AM 久里浜 PM 浦賀灯		~12m	9:00	キス 15	5 15~	26.5cm	5種	左トモ2			siwa船長、figaroさん、necの方2名で釣行。三浦海岸狙いであったが、南風強く、午前は久里浜港内、午後は浦賀湾内で風を 避けながらのキス釣りであった。食いは比較的良好でピンから26cm級の大型がまじりキスの引きを楽しんだ。
01.06.03	中潮	晴	AM 凪 PM S 4~5m	鴨下丸	剣崎、久里	!浜沖 6C	0∼90m	7:30 <i>L</i>	キ'仂 スルメ)	10 25cr	n		左胴の間	直結 14cmヅノ10ケ 8号幹糸		初めてのムギイカ狙い、初めての手作り直結仕掛けに挑戦、最初の2投はイカズノバイプセットに手間取る(プランコ仕掛けと逆に挿入せねばならぬ)が3投目より取込み・セット・投入がスムーズ になり、先ずは釣り方りア、誘い方に工夫・改善が必要、トップが3倍の釣果、仕掛け釣り方は不明。一荷一回経験、再度チャレンジェムネ
01.06.09	中潮	曇後晴	AM 凪 PM 2~5m	鴨下丸	剣崎、館山 久里浜沖		0~110m		はずか : スルメ)	20 25cr	n		右トモ	直結 14cmy /11ケ おもり120号	竿頭	二度目のムギイカ狙い、手作り直結11ケ仕掛け。11時頃5~6投までさっぱり。隣の初めてらしき人の緑のプランコ仕掛けにボツボツ あがりあせり。7~8投目で、発光オモリを裸のオモリに変えたところ何と、ずっしり重く乗ってきた、巻きあげるつどにどんどん乗りがあり竿 先 を水面に保つのが難しいくらいの状態でイカ引きを味わいながら巻き上げ。何と6枚が上がってきた。 感動。これが2度続き、なおビックリ。イカの乗りを堪能。しかし、午後は潮がわるいのか、イカの魚影が見つからずであっちこっち移動を 繰り返すがあとが締かず
01.06.17	若潮	曇、晴	凪	浦賀	三浦海岸》 久里浜港頭 浦賀灯台		0~20m	9:00 =	キス 1 !	5 15~	20cm		左トモ2	ハリス1号 おもり10、15号 餌:アオイソ、ジャリメ		siwa船長、kencyan、haneさん、horocyanの5名で釣行。凪、曇でこんな日は1年に1度あるかないか絶好の釣り日和。久し振りの三浦海岸狙い、しかしキスの数は伸びたが、残念かなどンギス級が多かった。外道のカワハギの良い型が上がった。
01.06.23	中潮	量	凪	鴨下丸	剣崎、館山 久里浜沖		0~110m	7:30	スルメイカ :	31 20~	35cm		左トモ2	直結 14cmヅ111ケ おもり120号	トップ 55	スルメイカ狙い、前回同様に、手作り直結11ケ仕掛け使用。前半戦は、巻き上げる途中でプツリブツリと何度もばらしてあせる。胴の間のベテランの方、短竿で、電動を巻きながらのシャクリで数をのばす。仕掛けは同様に直結。 何とか後半戦に入ってから大きなシャクリの後、のヒットと、船長が指示の棚の中心部に降ろした直後に大きなアタリで何とか数をのばした。スルメは中速以上でガンガン巻き上げるのが良さそうだ
01.07.01	若潮	曇	凪	鴨下丸	剣崎沖	80	0~110m	7:30	スルメイカ	15 20~	35cm		左トモ2	直結 14cmップ11ケ おもり120号	トップ 18	スルメイカ狙い4回目、前日が100枚上がったと聞き、今日もと思いつつも、良い群れに遭遇してのこと。 直結式釣りは、今回で概ねクリアしたか。
01.07.07	大潮	曇	凪	鴨下丸	木更津沖	15	5~20m	5:30 7	友アナゴ 1	1 35~	45cm		右3353	ケミホタル、ビース・仕掛け おもり20号	トップ 12	itacyou、siwa、figaroさんと、今シーズン初めての夜アナゴに出かける。梅雨の中休みで暑い日が続いていて、夕涼みで出かける。斉藤、岩崎さん苦戦、岩元さん置き竿にヒットが多い。私はキス竿とアオリイカの短竿を両手に持って挑戦。アナゴのアリを堪能。
01.07.20	大潮	晴	AM:凪 PM:風が出てきた 波	浦賀小	久里浜アシン 浦賀沖	カ島 9°	~20m	9:00	カサゴ狙い	0		メバル2	左ミヨシ	3本胴付きカサゴ仕掛け 餌:サバ切り身、アオイソ		siwa船長、kencyan, susan, itacyoの5名で釣行。岩元船長 初めてのカサゴ狙い、船中 10枚、津島 3枚リースでゲット無し。型の良い黒パルが2枚。AM:アンカなし、PM 潮が流れはじめアンカローブを長くして アンカを中点に船を動かす。
01.07.21	大潮	晴	小波	巳之助	久里浜アシネ 近 浦賀沖	カ島付 10	0~20m	18:00 7	友メバル 1	7 15~	25cm		右ミヨシ	メハ・ル竿 オモリ:25号	トップ 27	久し振りに、日之助の夜メバルを楽しむ。宵の口にポツリポツリ、追い食いは無く、目標の30枚は届かず。日之助船長日く『柔らかい竿より、 固めが良い。』とのことであった。日之助は25号オモリのためか。 夜の海は涼しく、また横須賀、木更津の花火を見ながらの夜メバルを楽しんだ。 沖上がり21:45.でした。
01.08.13	小潮	雨後曇	概ね凪	巳之助	剣崎灯台河	沖 10	0~15m	8:00	カワハギ 1	8 20~	25cm			4本針、津島仕様	次頭 トップ 27	1月以来、久し振りに、カワハギを楽しむ。 岩崎さん、岩元さんと気合充分早朝5時出発。 船宿到着で雨が落ちてきて、今日は厳しいぞとの思いも9時ごろ上がり、カワハギの方もも午前中の上げ潮時、浅い灯合付近で大型ばかりがボンボンとあがってきた。カワハギ独自の引きは実に心地よいものだ、浅場ながら、アタリを窓じずも餌がふわかが、餌取り名人と対戦も熱ぐなるのもカワハギならではである。 超大型を水面でばらしたのはおおいに悔いが残ったが、楽しい日を過ごした。 気を良くしつつ、岩元さん宅でカワハギバーティを開催。 天ぶら、刺し身、にぎり寿司、最高です。
01.08.19	大潮	曇	5~7m	こうゆう	丸 観音崎、竹	7岡 30	0∼50m	7:20 7	太刀魚 1	5 75~	100cm	サバ1	右オオドモ	太刀魚針 中 2本 タコベイト 白濁、緑パイプ	次頭 トップ 21	待ってました。 巳之助の太刀魚は、8/20であるが、待ちきれず、憧れのこうゆう丸(新安浦港)に始めて訪れ、午前太刀魚船に乗船。(45,000) 港を出て15分、「30mです。底から5~10mを狙って」でスタート。お隣の御夫婦の奥さんがポンポンと2本あがり焦りがあったが15分過ぎに待望のアタリ が訪れ、鋭い引きで1本ゲット。以後、ポンポンとたまらない引きが続いた。約2時間で15本をゲット。11:45沖あがり。良いスタートをきった。
01.08.25			Æ.	鴨下丸	館山沖	10	00~160m	7:30 2	スルメイカ 2	25~	35cm			直結7ケ+プランコ6ケ併用仕 掛 14cmップ/13ケ仕様 おもり120号	トップ 40	スルメイカ狙い5回目、台風明け前日釣果50枚。期待を込めたスルメ狙い。6時半に船宿に到着、チェックでは、最後の12人目でスルメの人気が伺える。 今日は、前回お隣さんが使っていた直結とプランコのミックス13個仕様仕掛けで臨んだ。結果は殆どがプランコの方に乗ってきて午前の上げ潮時にポンポンと 心地よく上がった。概ね満足。午後の下げ潮時は乗りが極端に悪くなり2.45沖上がりとなった。トップのオオドモの方、直結仕掛け大型イカヴノを使用。 イカは、船長の指示棚にいち早く落とす必要があるが、我が電動リールの糸送り性能が他の人に比べ劣っている。高速糸送り性能が差を付けるようだ。
01.09.02	大潮	雲	概ね凪	巳之助	剣崎沖	50	0∼60m	7:00 7	太刀魚 3	5 70~	95cm		右トモ2	太刀魚針 中 2本 タコベイト 白濁、緑パイプ ヤリイカ竿	竿頭	2度目の太刀魚釣り。午前の下げ潮時、入れ食いが続き、太刀魚釣果の自己レコー・を達成。 小型が多かったが、大きなシャクリ上げ時に大きなアタリが訪れ、引きのよい巻き上げを堪能した。2回ゲブルが来た。2匹の引きはそれはもうたまらない。 小さいアタリでは、 年をゆっくり上げ下げを暫く繰り返すと大きなアタリになるケースをが数度あり、 学習した。

01.09.21	中潮	晴	概ね凪 早朝気温 約5°ガス		白糠沖	50~80m 棚 35~55m	4:00	秋鮭	7	70~80cm		右トモ2	鮭針 大 8本仕掛け ハリス30号、エダス24号 オモリ200 号	トップ 10?	詳細はC. H. P siwe釣行記による。
01.09.22	中潮	晴	弱い北風 早朝気温 約5°	釧路 白糠港 豊進丸		50~80m 棚 35~55m	4:00)秋鮭	3	70~77.5cm		左トモ	鮭針 大 8本仕掛け ハリス30号、エダス24号 オモリ200 号	トップ 5?	詳細はC. H. P siwa釣行記による。
01.10.01	大潮	晴	概ね凪	小坪マリン	稲村ヶ崎、江ノ島	12-20m	9:45	カワハギ	13	18~27cm	カサゴ	左トモ	4本針、津島仕様	トップ siwaさん 23枚	1年ぶりで、小坪マリンより岩元船長得意の稲村ヶ崎の坂下、江ノ島沖でのカワハギを攻める。昨夜の酒がたたり体調が悪く思うようにあわせが利かず不調。それでも大物27cm,カサコ、30cm超を上げれ。siwa船長前半不調も後半入れ食いで絶好調(23枚)、itacyo、仕掛けをあまり動かさない誘い釣りで19枚、figaroさん右ミヨシで順調な釣果10枚、新調したカワハギ竿で挑んだhaneさん9枚。船中74枚。余勢をかって当夜、カワハギバーティ開催(omoto寿司、itacyou天ぶら、煮魚)で賑わった。当日の巳之助トップ17枚
01.10.07	中潮	曇	小波	巳之助	久里浜、下浦沖	80∼90m	7:30	太刀魚	27	60~90cm		左胴の間	太刀魚針 中 2本 タコベイト 白濁、緑パイプ	竿頭	今日は一投目から活発な食いでした。下浦沖の少し深場の70~80mのポイントを流し、竿頭は金沢区の津島氏27匹です、津島氏は電動リールが壊れてしまい、午前中釣りにならず、午後から船長のリールを借りて再びやり始めて、この釣果でした。リールが壊れてなければ、もっともっと釣果は伸びたと思います。平均で20匹台が殆どでした。太刀魚釣り初めての杉並区の河村氏が裾で15匹でした。(日之助hp)
01.10.13	中潮	晴	凪	巳之助	浦賀沖	10∼15m	8:00	カワハギ	13	14~16cm		右トモ2			剣崎沖を期待したが、最近釣果を伸ばしていると言う浦賀沖浅場での釣行。それも約40船の大船団であった。残念ながらた魚影はどこえやらで全くダメ。 型もワッペンサイズが多く残念な一日であった。
01.11.10	長潮	晴	凪.	こうゆう丸	観音崎沖	70∼90m	13:00 午後船		7	60~115cm		右ミヨシ		次頭	初めて太刀魚午後船を利用。午前トップ1本と聞き、戦意喪失気味であったが、結果まあまあ。久し振りの電動で使用でサケ釣の余韻からか、巻き上げ時、高速巻き上げで3本ばらした。船長に怒鳴られる。「そんなに早くまきあげたんじゃダメだよ。」 すばやく ハイと返事した。
01.11.17	中潮	盝	Æ.	巳之助	剣崎沖	20∼25m	8:00	カワハギ	13	15~20cm	黒メバル2	右トモ3		トップ17?	今年もカワハギは渋いことを痛感。キモバンカワハギは12月に入ってからかまだまだの感じ。 今年はカワハギの釣行回数が減っているせいか、仕掛け、オモリのロス4式。修行が足りんなあ。一から出直しの感じだ。
01.11.23	小潮	晴	凪	野毛屋	浦賀、久里浜 下浦沖	15~25m	7:30	アオリイカ スミイカ	0 2	30cm		右トモ2	4号 アオリQ ピンク	船中 アオリ 19 15人	7村/イカ竿(1.2m)、3号PEを新顔し気合をいれての再々チャレンジだったが未だアオリの顔を見ていない。場所のせいにできないが、今日は下げ潮でミヨシのフにヒットが続いていた。トモの方に伺うと、昨日からミヨシの席を確保とのこと。やはり常連にはかなわない。今日の成果は初めてスミイカ2ハイをゲット。スミイカの取込みを経験した。(先ず餌木を持ち、足を海側にして頭をもたねば墨のミサイルを顔面に受けることになりまーす。)
01.12.01	大潮	晴	べた凪	小坪マリン	稲村ヶ崎、江ノ島	10~25m	9:45	カワハギ アオリイカ		18~24cm		左トモ			siwa船長、figaroさん、haneさん4名でアオリイか、かりハキを狙う。アオリは2時間ぐらい狙うも顔を見ずじまい。しかたなく、いつもの江ノ島稲村ヶ崎沖でのかりハキ に切り換え。なんとかツースケた。岩元さん7枚、斉藤さん4枚、羽田さん2枚で4人で目標20枚以上を達成。アサリ南部市場で剥き身調達。(5千円)
01.12.08	小潮		小波、うねり少	はやぶさ丸	久里浜沖 観音崎沖航路	20~45m	7:30		3 2	15~25cm 2Kg		右胴の間		トップ 10枚 岩崎さん 7枚 岩元さん 3枚 花岡さん 0枚 他タコ	初めて柴港はやぶさ丸よりスミイカをsiwaさん、itacyo、hanaさんと4人連れで狙う。スミイカテンヤでのスミイカは初めて。釣り方は釣り雑誌で予習したが、tsu、itacyouをはさんだベテランの方の釣りかたを拝見して釣り方の違いを実感。オーバースローで50mぐらい遠投。トトスッテは付けない。当初は小をつけたがミヨンよりの方とおまつり2回で、白い目で見られ締める。隣の岩崎さん、金沢市からみえられた右井師匠のアドバイスで数を伸ばす。当方、午前中、大ダコのみで本命の顔を見ずで焦るも午後、石井さんにエサを付けて頂き、そのせいか3枚連続であたった。奥の深い釣りだ。アオリとともに再チャレが必要となった。石井氏は『イカは最初に狙ったターケットはとことん違っかける。だからあわせそこなっても締めるな』との事テンヤは、午間相当の数を製作されているとのことで連絡すれば送って載だけるとのこと。076-247-2031 921-8033 石川県金沢市寺町1-8-37-107
01.12.31	大潮	晴	凪	巳之助	下浦沖	30∼50m	8:00 2時上 がり	スミイカ	4	500~600g		右トモ2	薄白緑 テンヤ(巳之助で購入)	トップ8?	昨日は、4人ではやぶさ丸での釣り納めを予定していたが、日本海で発達した低気圧の影響で強い風で中止。ここで諦める訳にいかず 巳之助丸のスミイカ釣りに切り換え。羽田さんと出かける。目標5枚としたが、残念ながら4枚どまり。大潮ながら、昼間をはさんで潮が動かず。 羽田さん朝一番に1本あげるも後が続かず。両隣に巳之助の名士の鹿島氏、大氏さんが同船。

02.01.06	小潮	晴	凪	一ノ瀬丸	洲の崎,館山沖	120~150m	7:1	ヤリイカ	10	35~45cm	サバ2	左ミヨシ3	10本、コマセスッテ2、青中心	低調ながら竿頭	動り始めはヤリイカとした。鴨下丸はまだ出船していないので、一ノ瀬丸から出かけた。洲崎、館山沖を狙うが魚影が無く約20投入程度で納竿となった。 トピック:2投目 6枚を上げた。記録達成。結果:6、3、1枚各1回
02.01.12	大潮	晴	凪	はやぶさ丸	久里浜、金谷沖	50∼65m	7:1	スミイカ	8	大型		左胴の間	夜光緑、発光赤 竿カワガギ竿朝凪 乗選 22人	トップ25 2番手23枚 22人乗船	3度目のスミイカ。6時15分席取り時既に一杯、左胴の間にsiwaさんと並んで席を構える。私の横に、先の釣りでお世話ににった金沢の石井さんと同席した。今回は船長から手厳しい叱咤指導を多く受けながらの釣りとなった。前半サッパリン船長の指導を参考にしながら、テンヤを赤にかえたのが幸いして4枚連続でとかった。シャウッた時のあたりはたまらない。スミにハマリそうだ。岩方さん6枚、滑し比好調。 注意点:こづき釣りはダメ。竿の持ち方がダメだ。右手を伸ばしてシャクれ。釣れている人を見習え、さもないと釣れないぞ。等々。
02.01.19	小潮	鯯	風 NW5~7m		城ヶ島沖 油壺沖	30~60m	7:00 ~ 14:00	カワハギ	16	小、中 15~23cm		オオドモ		低調ながら竿頭	原田さんのお誘いで、長井港から仕立てでカワハギ釣行。原田さん、他友人3名、斉藤さん6名。アサリは冷凍との事で、事前に原田氏に調達依頼(2人で 3Kg)。6時30分到着。アサリを剥く時間がなく大慌てでの出船となった。本日はの気温は0度近く寒くで震え上がった。釣りの方は午前潮止まりで振るわず 。午後1時間くらいポンポン上がって16枚で14時沖上がりとなった。斉藤さんは午後から調子が出て来て8枚。
02.02.02	中潮	靈		巴之助 政丸	あしか島 下浦沖	45~60m	8:00) スミイカ	5	400~600g	ヤリイカ1	左 ミヨシ	発光ピンクテンヤ、スッテ 仕掛けロス 1	トップ6	四度目のスミイカ狙い。スミイカ単独釣行。大型船に席を確保するも、カワハギ客が多く訪れ、小型船の移される。足場が狭く、シャクリ釣りには辛かった。ツーヌケを狙ったが5枚止まり。シャクリ時のあたりは、形容のしようがないが何ともいいものだ(至福感一杯)。 左舷側(3名)ではトップ(オオドモの方2、トモの方2・シャクリを殆どしないでも2枚ゲット)
02.02.09	中潮	墨	SW→NE 5~8m 白波、うねり大	はやぶさ丸	下浦沖 金谷沖、久里浜	45~65m	7:30) スミイカ	3	400~600g		右 胴間	夜光ピンクテンヤ、スッテ 仕掛けロス 1	トップ11	前夜の強い風が残っていたが、羽田さんと2人でハヤブサ丸スミイカを狙った。6:30乗船。ベテラン勢が四隅を確保していて、我々は胴の間の席となる。午前中は南系、午後は北系の風が強く白波がたち、うねり高くつり辛い日となった。それでもめげずにシャクリを繰り返した。オオドモの方、ホンボンと上げるが胴の間まで回って来ないよう。全般に食いが悪く、船長ぼやくことしきり。
02.02.17	中潮	曇	AE.	長井漆山港 春盛丸	沖の瀬、洲崎沖	90∼130m	7:00	マリイカ スルメイカ	3 2	25∼35cm		左 胴間	10本ズノオモリ120号	トップ [°] 20本 スルメ混じり	雑誌「つり丸」の冒頭を飾っていた長井 漆山港 春盛丸を初めて訪れた。一人初めてのため要領がを得づ不安が付きまとった。7時出船。昨年は地元の 鴨下丸でイカ釣りを経験したが、やはり初めての船宿での釣りはどうも落ち着かない。そのせいかお祭りが何度か我が身に降りかかり船長から、オモリの 形が違うやらスッテの数が多いやらとコメントをもらう始末。 釣果伸びず。 お祭りの原因はラインの差異と思う。 当方PE8号、他の皆さんは多分5号を使用と 思われる。 次回から5号に切り換えよう。 また釣果が伸びない理由は電動リールの性能にありイカは船長の掛け声でいかに早く棚に降ろすかに架かってい て我がリールではハンティがある。 隣の方と100mの棚に落とすのに10~15mぐらいの差がでている。 テイン交換後再確認することとする。
02.02.23	中潮	曇	凪	巳之助	久里浜、浦賀沖	20~25m	8:00	カサゴ メバル	6 4	15∼20cm	大夕コ1	右 モヨシ	カサゴ 胴付3本 ハリス2号(20cm) オモリ25号	トップ [°] 30本 メハ・ル混じり	figaro、haneさん、uedaさん(haneさんの小学校かの釣り友達)と4人で日之助からカサゴを狙った。天候に恵まれ、土曜日の日之助丸は各船賑わいを見せていた。カサゴが始まって良い釣果が続いているとのHP情報で意気が上がって望んだが、残念ながら、釣果が振るわず、船長日く「潮が悪い」でかわされてしまった。餌は下2つにサバの延伸にラムマが、一番上の針にオキアとけける。よキアミにハルが乗ってきた。今年は水ルが伸びそうな予整がした。当夜は、いつものカーヘンタース、メンバで水「ルandカサコ バーティとなった。(タュ、羽田さんが釣り上げた40cmのウマス・ラ、メバル、カサコ のサンミ、メバル、カサコ デンブラで今夜は
02.03.02	中潮	曇	凪	長井漆山港 春盛丸	沖の瀬、洲崎沖	90∼160m	7:00	ヤリイカ スルメイカ	7	25~35cm		左 ミヨシ	9本ズノオモリ120号	トップ 12本 スルメ混じり	②度目の春盛丸。土曜日で釣り日和模様で、長井港はイカファンであふれいた。春盛丸も2ハイ(親父、息子船)で7時に出船。沖の瀬、洲の崎沖をイカを追っかける。しかしながら潮か悪いのか良いイカの群れに当たらずで終わった。船長日く「黒潮がやって着て潮が落ち着いていない。もう少し我慢だ」である。
02.03.17	中潮	晴	S 5~10m 昼から 更に南風が強くなり 12時早上がり	長井漆山港 春盛丸	沖の瀬	100∼160m	7:00	マリイカ スルメイカ	5 2	25∼35cm		右トモ2	9本ズノオモリ120号	トップ [°] 22本 スルメ混じり	3度目の春盛丸。土曜日が仕事で日曜日の出陣となった。良い席を確保しよう思い5:30に長井港付けた。が早朝でもイカファンであふれいた。春盛丸は 船宿は港と離れているため未だ船宿でお茶を戴いていない。チェックインの要領が未だ分からない。6時頃港に女将さんが来て料金を支払い船券を戴く。 席取要領は、船の前にある座席確保板にで確保する。本日は沖の瀬をイカを追っかける。隣の大トモのベテランの方が1投目からポンネンあがるが当方は 2時間(ろし、オテコで意う選消法、且つる機の方は初めてのようで、お祭りの連続、我慢が続く。10時頃3枚、2枚、2、1、1と連続で上がってきたが10時 過ぎから風が強くなって来て12時に早上がりとなった。残念。春の風は急変する。
02.03.31	中潮	曇時 々 晴	凪	巳之助	剣崎沖	20~25m	8:00	カワハギ	11	15~25cm	カサゴ	右ミヨシ		トップ 28枚 伯川さん	4カ月振りの巳之助のカワハギ。朝早く出かけトモの席を狙うも、地元の伯川氏メハ6名がトモを占拠。ミヨシの座を確保もトモ流しが続き不調に終わる。 午前あたりなしで餌を取られっぱなし。グチアサリが固く、針つけに苦労した。根でオモリ仕掛けロス4式。ボヤキしきり。 午後から潮が変わり、ボツボツであるがカワルギ特有のアタリと自慢の合わせで、ツー抜けを何とか確保した。
02.04.20	小潮	晴	凪	小坪マリン	稲村ヶ崎、葉山	10∼25m	9:4	キス	20	15~24cm		左トモ			
02.04.27	大潮		凪	巳之助	剣崎沖	20~25m	8:00	カワハギ	8	15~25cm		右胴の間			今年もカワハギはサッパリだ。今後どうなるのだろうか。1昨年の釣果がウソのようだ。当面カワハギは控えることにする。
02.05.06	小潮	晴	凪	こうゆう丸	猿島	10~20m	13:00 午後船	夜メバル	23	15~25cm		右ミヨシ		トップ 25	岩元、岩崎さんと釣行。猿島東の米軍基地沖で今年初めての夜メバルを楽しんだ。軟調中通し竿がしなるのは何とも言えない至福感で一杯。
02.05.12	大潮	曇		長井漆山港 春盛丸	沖の瀬	100∼160m	6:00	ヤリイカ スルメイカ	5 3	25∼35cm		右胴の間	12本 直結	トップ 22本	両隣とお祭り合戦が続いた。スルメの人気が高いいせいか20人以上の釣りでは胴の間では辛すぎる。残念
02.05.19	小潮	曇時 々 晴	凪	長井漆山港 春盛丸	大磯沖	90∼120m	6:00	スルメイカ	17	20∼30cm		右胴の間	前半 9本プランコ 後半 10本 直結	トップ 85本	左ミヨシの方、手釣りの名人。一度に5~7枚を続けざまであげている。まいったまいった。なにがこのように釣果が違うのかは未だ判らない。
02.06.30		曇	凪	巳之助	久里浜、金谷沖	10~20m	7:4	マルイカ	3	15~20m		左胴の間	マルイカ仕掛け6本スッテ 竿:カサゴ竿 オモリ60号	トップ 11本	散々な釣果に終わる。オモリ60号、深さ10~20mでの浅場のマルイカつりは正直言って面食らってしまった。オモリ60号に合った竿が選べず、アタリが判らないままで
02.07.06	長潮	晴時 々 曇	AM:凪 PM、南3~5n	一ノ瀬丸	剣崎、富浦沖	90~120m	7:1	スルメイカ	21	20∼35cm		左トモ2	直結 12ケ仕掛け 竿:ビシ 軟	トップ 40本	久し振りに一ノ瀬丸で、スルメイカに望む。予定は長井港であったが朝起きれずでやむを得ずであったが、結果はおであった。パランが数回あって5~6本が更に釣果に上乗せ出来たのだが残念。トップクラスの方は鉛ツ17~18個で要領よく釣り上げていた。ベテランにはまだまだ追いつかないが差異は、仕掛けとしゃくり方。あたりのあとの巻き上げ方、電動の性能(如何に早く指示棚へ落とすか)、イカ羊の選択、釣り座他があげられる。次回はもう少し成果をあげるべく改善しよう。
02.08.11		晴	南 5~10m ウネリ	巳之助	下浦沖	65~80m	7:30	太刀魚	18	70∼100cm		左オオドモ		久し振り竿頭	風強く波高く大変厳しい釣りであった。右舷の4人はルアー狙い。ルアーメンバ午後から昼寝モード。
未記録															
02.12.27		晴		はやぶさ丸	竹岡、久里浜沖	30∼45m	7:1	5 スミイカ	7	20∼30cm		右胴の間			岩元さん絶好調14杯 竿頭、岩元さんルア一用で固めのロッド使用 、羽田さん 3杯。
03.01.11		曇	北 5m うねり	長井漆山港 春盛丸		110~150	7:00	ヤリイカ	20	25~25cm	サバ		11cmX8ケ	次頭	自己新記録達成。: 8ケ仕掛けに7杯があげる。 武田さんと釣行。予報に反して北風強く、胴の間はお祭りが多かったが20杯は立派。
03.01.18	大潮	曇時 々	前半 おだやか 後半 北 5~10m	はやぶさ丸	下浦、剣崎沖	50∼70m	7:1	スミイカ	6	20~30cm		右胴の間			昨日は21枚あがったとのh. Pでsiwaさん活きがあがったが、立ち上がりはよはったが後が続かずじまい。 釣果:siwaさん2、haneさん 1杯(最大級)。
03.03.08		晴	凪 うねりあり	長井漆山港 春盛丸	洲の崎沖	110~150	7:00	マリイカ スルメ		25~45cm		右ミヨシ	11cmX8ケプランコ 14cmX12ケ (内2ケナマリヅ゚ノ)	トップ 93	前日の金曜日、東ンナ海発生の低気圧が通りすぎ、すっきりした優雅な富士を背に、7時長井港を出航。風が吹くとの予想に反して、うねりがあるものの凪で 釣り日和となった。お客さん4名。四方にちらばって大名釣り気か、最下位ながら45枚をあげイカ釣果自己レコ十更割 ベテランの方、当初より直接仕掛け(14cm)でガンガンスルメをあげている。 前半、当方サリカが出来。87組し、本命ヤイがではトブ。
03.03.20		曇り後 雨	うねり約2Mあり	長井漆山港 春盛丸	沖の瀬	80~100	7:00	ンヤリイカ スルメ	1 19	25~45cm		左ミヨシ	14cmX12ケ (内2ケナマリツ・ノ) 直結	トップ 105	今年の週末の土曜日は残念ながら、釣り日和はやって来ない。我慢出来ず、雨予想、うねりを承知。かつ前々日の出張先金沢での大酒と、疲れがとれないコンデションで望んだが、寒の定、港をでるやいなや、船酔いに見舞われた。釣り場に着くも釣りにならなかった。船長からはっぱがかかるも元気でずじまい。合わせも盲くいかない、巻き上げ途中で電動の電源断発生、再電源オンで巻き上げていたら船酔いも手伝い電動自動停止出来ずで年先破損、仕掛けが海のモクズとなってしまった。散々うむむむ。本日6人乗船、皆さんペテランのイカ釣り師で12時早上がりながら、トップ105本、80、60、50、30本、tsu20本で最下位達成。それでもお土産付よしとしよう。

											金竹りロケ *	<u> </u>
未記録	į.										¥17-7	
04404	0 41.780		いいこし	14 15 50 4-4	+ o #	00	7.10	スミイカ 12	500 750	右胴の間		
04.12.1	3 小潮	=	ややうねり	はやぶさ丸	中の瀬	20m	7:10	スミイカ 12	500∼750g	石別門の川町		
										<u> </u>		